のため 常に河床 後は悪く砂黄土 流から 上流から 居曲東

取ると

中であるが、總

里の知道は忽ち泥濘の廠と化するを常とし河北、山東、河 世界無比の歳大なるデルタ地 標は有更以來十岐回にわたる 大氾濫を演じ凡有る人智を鑑してもこれを組止することが である、從つ

爲的新黃河を現出

の程北京に酵素して左の如く 対態を製の繰りに観察し、こ ・

日廬州出設以來泥濘悪路廳天(南京十五日發調通)去る六

| 舒城、桐城を陷れた精鋭部隊

は落山の東方値か一単餘の地は安巖を左側に望みつく西南

るで相對峙中 ので相對峙中 中

見て心からなる感謝の意を表 見て心からなる感謝の意を表

新

那軍よりかゝる浮目を見せら

一齊進出したので潜山の陷落

〇〇部〇〇一部 年前久し振りの一部

の陽光を浴びて一般関通」十四日

往來

高易斷

實山百貨店前 京

氏(彫刻家)岡大

道に加速度が興へられ

内外に

院河の線潜山に

安徽南省が

一季に泥

病なくその強れ<u>水東</u>魔才に向 が資源に導入されるのは暇る 別白である、現在測洗は質者 別の関連を表し、現在測洗は質者

も自健の間に迫つた、即ち緒 方、宮脇、江島寺の諸部験は 十五日外し振りに晴れ上つた 天候に勇氣有倍、早朝南方に 向つて行動を閉始し炎熱灼く が如き山岳地蔕の隘路を開進 正午頃早くも桐城南方十里の

は

へ出したことか

してゐる

「日國軍隊の暴虐に引着へ教ひ主たる皇軍のこの決死的作業に對しては被害地區住民が悉く處泣力を携つてゐるが、自國軍隊の暴虐に引着へ教ひ主たる皇軍のこの決死的作業に對しては被害地區住民が悉く處立力を携つてゐるが、自國軍隊の暴虐に引着へ教ひ主たる皇軍のこの決死的作業に對しては被害地區住民が悉人。とも十萬は下らずと推定されてゐるが、わが軍は飛行機により防水用廣、次服政地域における農民の溺死者は少くとも十萬は下らずと推定されてゐるが、わが軍は飛行機により防水用廣、次服政地域における農民の溺死者は少くとも十萬は下らずと推定されてゐるが、わが軍は飛行機により防水用廣、次服政地域における農民の溺死者は少くとも一萬の野田の

濁水隴海線南方地區

に達す

が告する有線なのでこれと激 しく歴報しつゝ難作業を遂行 強を越えた「愛の救助」は全 度を超えた「愛の救助」は全 度楽の涙をさそつてゐる。と れら皇軍將士の決死的作業に 上り救助された士民は既に敷 十萬を敷へ悉く開封、韓莊鏡 が流に地容してるる。と より救助された士民は既に敷 この世の生地獄で膜を強えが、何れ を突然の大洪水に着のみ着の な子供、わが子の行方を狂氣 の線に尋ねる母親の姿は宛然 の線に尋ねる母親の姿は宛然

語った

が出解、沁陽、一

地方なはち懐慶においては沁河 がすなはち懐慶においては沁河 防を臓ケ所に亘り決潰、之が ために河岸一帶の地域は濁水 ために河岸一帶の地域は濁水 ために河岸一帶の地域は濁水 で事無きを得たが、附近に住 である為悉く倒壊、家を輸は れ食を離はれ締憺たる生地獄 を現出してゐるためわが軍は を現出してゐるためわが軍は

北と時を同うしれと時を同うしれと時を同うしれ

わが軍の猛攻の前には最早

〈慶方面の皇軍

雨後の残敵急追

本が、於では河床低きため遠流しつ。 本が、於では河床低きため遠流しつ。 本が、かけ南方一帶地區は繭々たる。 でを入逸千年の間費り、わが軍は決死的冒險を敢い。 一種で悠久逸千年の間費り、わが軍は決死的冒險を敢い。 一種で悠久逸千年の間費り、わが軍は決死的冒險を敢い。 一種で悠久逸千年の間費り、わが軍は決死的冒險を敢い。 一種で悠久逸千年の間費り、わが軍は決死的冒險を敢い。 一種で悠久逸千年の間費り、おかり、全局は水の便食となりつい。 で行んだが今また無敵の生命して防水救済に努め被害を最下を行んでその河床を變るに非 かぞんでその河床を變るに非 ある。更に下流開封の北方に、民の家屋は土造りであるため。 一種である。 で行んだが今また無敵の生命と見られてゐる。 で行んでその河床を變るに非 ある。

京

皇軍、

水害農民の救助に懸命

「開封十五日漫画通」非人道 がな支那軍の暴狀は民衆の遂 が、それに 大べて皇軍將士の後死的救助 作業は救世主と仰がれ開封一 作業は救世主と仰がれ開封一

農民溺死者十萬人を出す

中に没し市街一帶は人氣もなく全く農墟

敵兵が市街を

五日發國通

空中偵察による

如き離けさに包まれてゐる、また九廣對岸の要體宿歇には安慶方面から九歳附近一帶は增水した長江の濁流に浸され、九廣市衛の三分の一は水

そ死に瀕せしめたるのみなら

を死に瀕せしめたるのみならず、更に皇軍の漢口攻略に際しては漢口郊外の揚子江堤防をも決潰し、漢口市街を水【夏薫関通】敗職を重ねつゝある蔣介石軍は、黄河の堤防を破壊し自國々土を流騰に跨せしめ、無辜の民衆教育萬

、全世界に聲明せ

程度支那民衆の被害狀況等を調査するとゝもに避難民救帝國政府は右の黄河堤防の破壞を頗る重視し、關係當局

關係當局の間において破壞のばるところとして全世界の痛慌を買つてゐる

を發表すること」ならう

中であるが

或は近く蔣介石政権の暴虐眞相を全世界に明示する聲明

濁流に包まる

### **省百萬の無辜の民衆** N N F B 手门 是 日六十月六

たなものがある があり日本軍は があり日本軍は があり日本軍は 給顔るはも

州北方の京水鎮卧 た変那軍は十一日 た変那軍は十一日 た変那軍は十一日

大黄河の氾濫

を防ぎ

住民を安全地

堤防修理に

おが恐怖に怯っ

えて殆んど口も 後等の話とその實情を聞い 後等の話

彼等の既ひと皇軍へ

州西方地區でも

**み河作戦を展開** 

皇軍の水害者救助に農民感泣

服変の鮎川

もつかぬ程神速な前途をつき離話も届いてゐるが、 漢は政略も近づき元氣ます 、 後は政略も近づき元氣ます

質は支那股 いではない いではない の支那股を

鮎川

に直画す

\_\_\_\_\_」道 壞破防堤的

總裁東土

非

総裁東上 満葉株主總會出席の鮎川總 で飛行場に現れ、「君識洲に來たからにはこ で飛行場に現れ、「君識洲に來たからにはこ を着なくちといかんよ、日本では夜服の合理 がいか」と例の「物の見方」振りを發揮して氣 いか」と例の「物の見方」振りを發揮して氣 いか」と例の「物の見方」振りを發揮して氣

十一日夜突然水の流れ十一日夜突然水の流れて寒にので變だと四見ると既に周囲は一冊 見ると既に周囲は一冊 

米國消息通語る

【ニューヨーター五日強國通 一 支那側が日本軍漢口進撃を 阻止するため黄河の堤防を決 で多大のセンセイションをも つて迎へられて居り、梁に無 を十五萬の支兆民衆が洪水の を十五萬の支兆民衆が洪水の を対って違れたとの報道 についてはその数が餘りの意 たつき消息適は十五日左の如 江沈平氏(營口物產組合)

打織く敗戦に意氣類沈した 支那軍當局は長期洗費 の手段として堤防決費の手段として堤防決費の手段として堤防決費の事段として堤防決費の暴 によって多場であらうが、 事に訴へたのであらうが、 事に訴へたのであらうが、 事に訴へたのであらうが、 事によって多数に成功 する等揚子江上において を職果を敷め支援側の漢口 によって多大の成果を期待 してゐた支那側はまたも失 ▲ 福土尚志氏 ( 漢 強 社 員 ) 同 ▲ 福土尚志氏 ( 大 阪 電 氣 ) 同 ▲ 南山憲治氏 ( 清 織 社 員 ) 同 ▲ 市保護氏 ( 清 織 社 員 ) 同 ▲ 土肥産氏 ( 補 分 組 ) 同 ▲ 土肥産氏 ( 補 分 組 ) 同 ● 本 ル ( 本 の で ) 同 ● 本 ル ( 本 の で ) 同 ● 本 ル ( 本 の で ) 同 ● 本 ル ( 本 の で ) 同 ● 本 ル ( 本 の で ) 同 ● 本 ル ( 本 の で ) 同 ● 本 ル の で ) 同 ● 本 ル の で ) 同 ● 本 ル の で ) 同 ● 本 の で ) の で ) 同 ● 本 の で ) の で ) 同 ● 本 の で )

▲上山藤助氏(帰)同▲藤亦害作氏(同)同

のへや坊の後 徐州も見事に 受さん得意の内側で 父さん得意の内側で

らかんさ父の地 戦 北京のお城へ贈ったるか 第一級の父さんも 第一級の父さんも で再びなつかしい

▲ 國野一氏 ( 南柴 ) 同 ● 国野一氏 ( 東洋福花 ) 同 ● 大成達吉氏 ( 大外福花 ) 同 ● 大成達吉氏 ( 大外福花 ) 同 ● 大成達吉氏 ( 大外福花 ) 同 ● 大成達吉氏 ( 大りか福花 ) 同 

監貨 课上原 康忠之 田 荣 B

代直射民(安東營祭廳)部) 同



が支援第一の暑い が支援第一の暑い

は無茶

敵態と繋冷ゆる思ひであずた れて行く 

4

0

B

道新座銀

優等を迎えて 五色の横はお伴アさん

◆大野久治氏(陶器商)同
◆金子三郎氏(帰護士)同
◆金子三郎氏(帰護士)同
◆上修嘉一郎氏(官里)同
・大野久治氏(常護士)同

念記年周一業開

代さ な

2 16日

17日 5百

TEL3.62

TELS . 5 5

エフカ

崇

局な富士山こそ

郵便經語は、課題に募集公告目下郵政徳局で募集中の速達

金することゝなり十五日孫氏 が協議の結果その處分方法を が協議の結果その處分方法を

**募集規程御注意** 

**真の日本の姿です** 

カ駐支英國大使に宛て

等ののおきにしての場合によるの指数を開かれているとでありませらか、としいのです、日本は東洋平和のためにはこの線の出版を解ない。とのです、日本は東洋平和のためにはこの線を下、まないの物を解して、中央によってでは、深白にして冷却を止めるます、日本は正の場合を解して、中央によってでは、深白にして冷却を止めるます。この類を出して、日本は正本とで表示して、日本は正本のでは、日本は正本のでは、日本は正本のでは、日本は正本のでは、日本は正本のでは、日本は正本のでは、日本に、一般にある。

「東京園通」東洋の餌の平和のため一窓に燃える乙女心から祭高な日本精神を表破する富士の油繪を完成、カー駐支京団大使の許に「これが日本の姿です」と同風の誤つた對

ある、十五日これを受収めに楽観の反省を望む続めに楽観の反省を望む続



病療防の完態を期する見地か 一、料理店、飲食店、喫茶店 あ祭廳衛生科では飲食物の腐敗 といなり目下具體深計畫中で 備楽院は飲食物と密接な關係 物の一播を期し近く管下各場 貯水 病は口よりと言ふほど、夏期 ら病原菌を培養する腐敗飲食 等

海 野蔵する冷蔵 についてもそ 情についてもそ 質施でから変の 高る

支旅行者に

院長

電話②室

大大学ン科 物 春年の本の本の本の本の本の主に、五 九一八表電話二、五 九一八表電話二、五 九一八表電話二、五 九一次の科が大きない。

(近日診療開始の豫定)

病療

科

レラ豫防注

# 教員や警察官の

## 遇改善に邁 全國省長會議の成果に鑑み

### 滿洲國政府考慮

政府は省長會觀勝頭張繩理のの意識を通じ地方省長側の建設的方信を強調・満洲側の建設的方信を強調・満洲側の建設的方信を強調・満洲側の建設的方に對する要望は總括的に見て一、學校教員、醫科官等の。

の保健施設、生活安定その他の社會厚中對策が没却がられるを重視し關係部局で登場できを期でした。

地方下級官公吏の待遇

今年は遅れます

水組の請負である。水組の請負である。

いるの、鄭便楽書で一枚一句になつてゐるがこれを書かないよことを併記するやう

の豫防注射を受けられ度いと

白挟巖紫縣

祝町保健所で無料

檢疫地決定

開建體 遼第郭大長衛 原子 衛 原 京第 東京 衛 原 京 第 東京 新 京 第 東京 新

特務科長會議にけぶ年前八時 作務科長會議はけぶ年前八時 作務科長會議はけぶ年前八時 行務科長會議はけぶ年前八時 行務科長會議はけぶ年前八時

科 属には防疫官加藤正司氏を第一か に鑑みベストの検疫飛防を行か に鑑みベストの検疫飛防を行か 民生部ではベスト猖獗の情労

會募集

町画館

の接道りよ地産生

b

て懸賞豪集中であつたが十五を主題とした論文一題をかねを主題とした論文一題をかねを正規をいる。 懸賞論文 如切

舊頭道溝商務會の

残金を國防献

十五日本社

へ五百圓寄託

**水社寄託したので直ちに畝金** 

は下各理事實附屬地支部長評別所名理事實所屬地支部上十四定期 總會は十六日午前十時より協議會は十六日午前十時より協議會は十六日午前十時より協議の一個では、1000年間には、1000年間に1000年間、1000年間、1000年間、1000年間、1000年間、1000年間、1000年間、1000年間

中九日東京 「東京國通」日活多摩川撮影 「東京國通」日活多摩川撮影 「東京國通」日活多摩川撮影 「東京國通」日活多摩川撮影 「東京國通」日活多摩川撮影 根岸寬一氏

內田事務官赴任

のため二十三日午後六時二十 テルに投稿二十五日午前八時 一十五日午前八時二十 一十五日午前八時 一十五日午前八時

25 悪事 見 が計會家生れ軍屬字柱換(三 大)氏は去る十三日北支方面

米人記者來京

盗んだ金を

主なる放送 ・ 〇〇物語(熊本) ・ 〇〇物語(熊本)

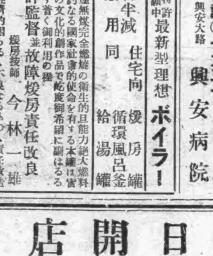


東式 庭球部の部 東式 庭球部の部 大変作を決定して質金を贈るこ をを決定して質金を贈るので を変化を決定して質金を開る。 本では失敗部族及びマトノの のでは失敗部族及びマトノの のでは失敗部族及びマトノの のでは失敗部族及びマトノの のでは失敗部族及びマトノの のでは失敗部族及びマトノの のでは、其の後全滅各地はの の下に審査の上 の下に審査の上 のおいた。 のから、 のがら、 のがら

奉天リ

太子堂前野路(三)六周二七番 大石茶舖





炊無

煙 事式

燃

半月減

滿日 洲本

國帝

同出額

**媛房設計** の革命的大節約の の事命的大節約

横竹松通橋本日 北海原鳳凰西會内里海湖南場にん 一、コック 、女會計 二十

そ一五





速達郵便を實際に利用し得る配した通り今回の標語募集は 省

月一日より四日間 月一日より四日間間でれた全 が一日より四日間間でれた全 月十七日 - 十六日 日十十二日 - 十六日 日十二日 - 十六日 日十二十十六日 日十二十十六日 日十二十十六日 日十二十十六日 

橋中等學校長會議の で、先に閉かれた全 、先に閉かれた全

祭鐵官道

隊告

出征皇軍乃武運長久祈願祭と兼ねて起間を御依賴致して居りました本尊慰問を御依賴致して居りました本尊慰問者に於て大祈禱供修仕り十九日願東軍慰問係りに納めますに付き各慰問者に御報告致す筈ずの所乍略各慰問者に御報告致す筈ずの所乍略者京然町三丁目十五二

は東京國通』山陽標列車事故 の死傷者敷は十五日正午鍛道 の死傷者敷は十五日正午鍛道

省

希望者は自羅腹脈書機器 員募

國際運輸競新京支店履際書機帶來配を乞ふ

1 1 1 履保學年 歷證 卸





娘の サモワール 名優

膈次即o矮

駒家

八代目

関西の交易

都

ファア

### 見所慈善演 懲よ開演迫る 藝大會

日の豪ェプログラム

満映株主總會 三時より同計常新理事室において臨時株主總會を開催、上 村弘報處事務官、林常務理事 中川監事、姚、恩兩理事、三 上總務課長外政府、構織各代 表八名出席

(一)商法改正に作ふ定款 係交一部の變更の件(二) 製作擔任理事として理事一 名の時員及び根岸寬一氏の 同理事就任の件(三) 理事 表表。氏の退任、後任とし で古山勝夫氏(滿綴新京支 社次長)就任の件

だより

女だ

け

0)

けふからの 帝都キネマ ボマー六日ょりの番組 ボマー六日ょりの番組 「四つ薬のクローバー

これは友邦伊太利から遙々補 ・関「マテステサーカス園」 ・関「マテステサーカス園」 ・関「マテステサーカス園」 最秀會館のミス・チェリー・ 金澤がカウンターの所で電話 をかけてゐました、ジャズが やかましいので受活機をすつ たが終つて次のタンゴが始ま して日く「たつて大のタンゴが始ま して日く「たつて大のタンゴが始ま して日く「たつて大のタンゴが始ま して日く「たって見きをの別に顔だけ に一寸用が有つたのよ」兄さんといふのも有ったのよ」兄さんといふのも有ったのよ」兄さ があるからね と言んといふのも有ったのよ」兄さ があるができるが始ま でチェリーさんが出ました、 でチェリーさんが暗闇の中な でチェリーさんが前輩の中な でチェリーさんが正して を加起る呼

新刊雑誌一ケ月八册迄(一層)

期

廻雜誌

京新

日

でテエリーさんが立上つて 現か、幸か不幸か暗闇の中な のでチエリーさんが立上つて 行つたのは剣つたが後は不明 宇野子代原作「桃子の貞操」 はヒロインの幸福な結婚でエ ッドとなりましたが、さて彼 女自作自演の「ミス・チエリ ー (櫻)の貞操」は如何に展

[(日 曜 金)

七日から

力

7

ステ

お待兼れの名巨篇愈々 オリムピック横町 江川宇禮雄・花柳小菊 花 登場! 同時上映 艺 より 特

を いたと、この暑さにヒヤリと 心臓が止まりそらな大曲技は 夏のショウとして無類のもの であらう、同時上映映書は松 いであらう、同時上映映書は松 総ゆる血氣のイタリ 質学達の の男の最製な樹、肩、腹に突 立てた敗丈の竹竿の先端で二 人の別が同時に空中に描く妙 惠聖見見

<sup>慢</sup>四直信 助郎江子 6分為地下商品000年2000

聞來見けれよ

飾初夏の

巨工

大クラ

ラ

<u>でいたしてしてしてしていないないないないないないないないないないないないないない</u> 豪華を誇る大 ン 0 御 招 3 12 ょ 一日間 再 華

の喝釆を給

0



野 周 高峰一 一枝子 主演

人の明朗な家庭教師が頻爽冷レツキアイ難い家庭に一 監原脚督作色 野池 村田 浩忠 將雄

**◆大阪約** 

今明日中にき

みますよ、あゝ萬蔵だ、真ない葬むんだ!私は本書に

もさ!いや見るんち

僕は真電入城の盛

に當りて吉

で可なる日

・ 萬々蔵だ。皆さん。 なびだ、私達は明るい

『見るごもさ!いや見るんちだい出て見ては?』 だい出て見ては?』

対義格等的に對し二十一等粉に對し二十一等粉に對し二十一等粉に對し二十一

無理 ( ) 一年 ( )

に 大り記念式 一生り記念式 一生り記念式 一生り記念式 一生り記念式

液 代 燃料の販賣 が間消費を規定 (富城支局) 液酸燃料の販賣 いン及電油類の本格的消費節 が間消費を規定

**產被害狀况** 產被害狀况

出、回收狀況左の如し における東拓全滅各支 担貸出狀況

会会の供給が目下の急務となる情報の進行に順應して低利 要計量の進行に順應して低利 要金幣要の急増に從ひ裝量接

三百四十

西田子園の出超塔の出超塔

も上のに

玉小高大见

理に終て金の生産目標を五ケ きものも貴販ることにしたもの、第十三條の改正、民間の山 量の大なる場合は貴鹼債格を 以て左の如く改正、民間の山 量の大なる場合は貴鹼債格を 以て左の如く改正、民間の山 量の大なる場合は貴鹼債格を 以て左の如く改正、民間の山 量の大なる場合及び数 かい かった、即ち今天の改正事 正は買舗せる場石の代金支排 來 上げて探輸業者の手取りを多い かい かった。 第十三條の改正 正は買舗せる場合及び数 は品位の優秀なる場合及び数 ない 第十三條の改正 は品位の優秀なる場合及び数 ない 第十三條の改正 は 一直の大なる場合と言は含有量少 野

設立近く具体化

三井奉天出張所を土台に

大城がである。 一大城がである。 一大がである。 一大がである。 一大がである。 一大がである。 一大がである。 一大がである。 一大がでかな。 一大がでかな。 一大がでかる。 一大がでかる。 一大がでかる。 一大がでから、 一大がでから、 一大がでがなる。 一大がなる。 一大がなる。

その騒がしさは驚やうもないしさく、残ってもあるかのやうに、そば降るが、街々の朝の男魔を鎖るがのやうに、そば降る その騒がしさは驚やうもない

で云つたのは、朝陽門大術 は立つてゐる同仁病院の事務 があった。 られるよ

をですること三句にも及んだ ですった。 番素の 歌野に 歌歌 ですること 三句にも及んだ 金子 37空 III

新京大水

あの服の汚れて

込まうごしてゐる。

表合分表表示的連 豆 | | | | | | 11公子 | 神 | | 意見を 11111 

二十九八七現 二十九八七現 三十九八七六袋 月月月月月 ●月月月月月 ●等月月月月月 限限限限限制 五限限限限限数 豆豆股限限限及入

を ・ 1日 中の ・ 1元車 ・ 1日 中の ・ 1元車

出來

十五日より三日間

日本一の殿標

牛づれ超特急

十四日より十六日まで

身體を、医羅させるばかりで 数割は、たいその心を、その

糸路 水島道大郎 ・八日より ・八日より ・八日より

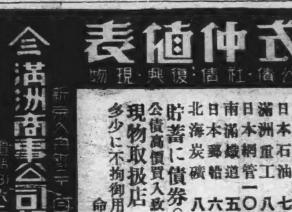
映画御界内



= = -	ス	12.00	2.23	5020	8:00
男なりや	こそ	12.30	3.10	5.50	8.33
元祿十万		1.40	4.20	7.00	9.40 10.50
十五日上				三十錢	

SH N	F	男の誓ひ				1.13	4.21	7.51	10
		朔日	• 讃賞•	務映	-	1.51	5.00	8.69	5
	六十	上海	毎だ。	th			5.28	7	日本
111	龥	如	撰	細	12.00	3.09	6.18	9.27	17





1040 4035 7030

12.00 2.50 5.47 8.35

1.2 4.10 7.00 10.20

階下 三十錢

入政します 八六五〇八七九四三七八七五〇六七九七 ○○三六二五八〇五 ○○○○○○○○○

豊楽馴場

## 新京金融會社復活

豚毛輸出統制會社

「東京園通」 文明本 「大田 在 「大田 中 「大田 在 「大田 一 「大田 在 「大田 在

事 十五日左の如く要項が競表さの 一五日左の如く要項が競表さに 萬個は當局の認可を得たのでに 萬個は當局の認可を得たのでに 萬個は當局の認可を得たので

の様を無い

も、哄笑が起る、傲笑が起る

樹

透弘

前点

銃,說

時

1/1

▲東京株式 (短期

本週棉花統制料は十五日本週棉花統制料は十五日本週棉花統制料は十五日

配和製鋼所創立二十周年配和製鋼所創立二十周年記念

全軍部隊が北平に 水第に雨に濡れて行く朝の ・ 長辛店、南 するばかりだ。

わがつたりしてゐたが、あく 兵だ、私だつて、私だつて! 私も任郷軍人だ、後編の上等





**THIS** 2/6

七四ツ葉のクローパ RKOニュー 角力の妙 けの都

2 . 18 C.2. 2.44 6.47 12.00 4.02 8.05

六日間の中

わが皇政将兵の夢苦が思い造影もない程汚れて了ったんだ。出資の時には虞祈 十六日より上

だかさ思はれる沙見である。 鍵りの歌響に、筆でも狂つ

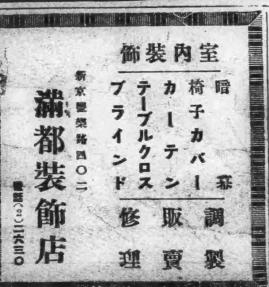
●一白の人 我を惠むこと徳

**大郎伏見信** 

四の五

椅暗 ブライ 子 ħ











全活洲商事公司証券部 順上ます





●二黒の人 何事にも渉り悪

●三碧の人 一時心を騙れば大阪

人敗を招くべし 時的の利慾に

内外ともに控目たるべし線の人 感情の衝突を避

1.11 4.23

2-36 5-47

說

がんとするがために

動たらしめんとするのであつ なもつて演口防衛の最後的様 をもつて演口防衛の最後的様 のは が をもつて演口防衛の最後的様 の は が と と 、 の 、 第三の大朋

一六日酸國通り

(日曜金)

計畫的

黄河事情に精通せる

沙夫二百名を虐殺す

同務會では直ちに活用の黄河堤防破壊に開封治

に通贈せる河夫二百名があた を容されることを慮れ始んど 全部を殺害してしまつと、 造師せる河夫二百名があた 危

が明白であるが、僅かにこの 危難を逃れた者七名が市内に るたのを治安維持會で捜し出 し人夫一千名の指導員とし、 皇軍兵站道路の新設、破壊道 路、線路附近の修理・選離民

である、漕山附近一帶の地形である、漕山附近一帶の地形は揚子江沿岸の撃山、 島山を 間北方に整へ漕山城は泉水と 西北方に整へ漕山城は泉水と しゅい にょつて必死の艦職を準備中 とみられてある

安慶自治委員會

發會式舉行

ものであつた

整へ清山城は泉水と 七節の四川軍と保安縁が主な活岸の撃山、皖山を らの敵は百四十六師、百四十清師出一帶の地形 つて判明したところではこれが死の應職を準備中一百に上つてゐるが、死體によ

のアンペラはすでに二萬五千 用具を集め、また避難所急設

を百の敬を撃退、三橋鎖を軽 に急進し、公々蘭において凡 に急進し、公々蘭において凡

(潜山の北方五里) において 思田、中村の諸部蘇は小路口 出し、また十時、岡山、瀧田

潜山陣地を總

外務幹令
【東京國通】外務群令
特命全權公使 笠間杲雌

自職自戒精神を强 約に相呼應して満 約に相呼應して満

に進

凡そ二百の敵と遭遇これ

、緒方で宮脇、江島の諸 に併行して同日夕刻には 日未明より飛行隊の協力 日未明より飛行隊の協力 日未明より飛行隊の協力 の東方および北方に廣く し野岸の軍事據酷潜山に し野岸の軍事據酷潜山に の離聚は既に破壊されて の離聚は既に破壊されて

政府が講察に補助企 國務院會議通過 上 半 期

(潜山の北方五里) にお

帯を

【南京十六日發檀通】十五日

# 平原浸

【頁二十刊夕朝紙本】

介勇忠〇五社

三キロ、砂速一米の勢をもつは今なほ水勢渡へず、却つては今なほ水勢渡へず、却つては片の南方約十里にある扶縛にまで浸水、橋里にある扶縛にまで浸水、橋 ますく(奔流の勢) 軍により決潰された は今なほ水勢渡へも 水 ある。わが軍は引続き決死的 作業を行ひ、難足敦濟防水處 り、これに對し敵軍は襲墜し か まれに對し敵軍は襲墜し か なりわが方により自威民の救

はんかたなく、それにも風 に戦と敦助を繰返すその困難 にはんかたなく、それにも風 がはんかたなり、それにも風

那軍の所爲に對 対して極度に慣

島を偲

4

り資河岸に至る南北約廿五里、東西約四、五里の彫麦を占めて居り中牟、朱仙鎭、尉氏、扶蔣等の都市が浮島の院に獨施中に浮び溺死の危機に瀕しつゝある、水浸は十四日午後に至り衛く衰へ十五日には前日に引較べて若干の滅水をさへ示しはじめたので罹災地に天候が悪化することなく増水さへ示さなかつたならば水勢は大體峠を越したと見るべく、雨さへなければ災害はこれ以上擴大する個れはないものと見られてゐる

「東京園通」政府は支那事變 に参加從軍せる公務員に對し て思給法第三十二條を準用し て忠決し、その期間、地域、事 がの範囲などを動裁を經て十 大日告示した、その要旨左の

、昭和十二年七月七日以後 ・昭和十二年七月七日以後 支那及びその沿海に在つて ・前項の地域以外の地域に ・前項の地域以外の地域に ・の者 ・昭和十二年七月七日以後 支那及びその沿海に関すたる を動務に従事し功績ありた る者 ・昭和十二年七月七日以後 ・昭和十二年七月七日以後

「ワルツー十五日茂國通」最 いが、1ランドの一般興論はソ 歌の順内情勢、就中赤軍の現 状に闢し異常な関心を示して あるが十五日の軍事通信は赤 軍の現状に闢し来の如き報道 を掲載して注意を盗いてゐる トハチエフスキー元帥當時 の赤軍はツヴイエト全土の 育年層に多大の支持者を有 して必がトハチエアスキー 工作以後赤軍大改造の結 果は赤軍兵士の指揮と訓練

も常軍は天人とも許しれれわれ民衆を無疑したことが如何にならないとが変勢になってあますれた。とが如何にかを身をもつて教へられわれ民衆を無疑してあますがどんなにかれた。まず、一人とも許しれた。とが如何にあるます。 事變從軍 在職年 得とれるにすでにもし たると を語ってある と語ってある と語ってある と語ってある と語ってある とを一次 と語ってある と語ってある と語ってある と語ってある と語ってある 六日中

公務員に

赤軍々紀弛緩す

籾裁を經

て告示

限を加算

がある。 一部を受上せしめい 所を切断せり

競ひかりで新京に向つた 選主任を帯両十六日正午安東 謝河経理各科長、片岡都邑計

安邑

反日大會の皮肉 朋あり

來京荒蒔滿業顧問

ペロンドン十五日酸園通】對 大神川安員會主催の下に十五 日クキーンスホールで開催された反日大會の席上チェルム スフード僧正、ヘンリー・ウ キルソン博士は一部英人の無 批判的支那擁護の非を指摘し 間委員會の反省を促して左の

往來

建家家店

式作理造

建豕豕店營業種一製修改目

後十時着びかりで藩京した。

▲山本津二氏(會配員)十六 日來京ヤマトホテル 佐原憲式氏(韓道總局營聚 局長)同 局長)同 「局議崇ホテル 人保田省三氏(同)同 本大願十郎氏(泊化工業)

▲平田電兵衛氏(倉祉員)同 ▲伊丹長次郎氏(土木菜)同 中央ホテル 中央ホテル ・ 中央ホテル 同同

宗光彦氏(移民國長)同

ぜひ長間へ 岡 電話(2)二二五七書 御注文は

大經路二〇七 古 3 T 信 用 8 3

(東京國通) 一週間にわたり 北流移民地銀祭ならびに皇軍部 時京した、柘相は近天祭拓相は 一六日午前七時十分東京観濟 を報告し、更に今後の移民施 を報告し、更に今後の移民施 を報告し、更に今後の移民施 を報告し、更に今後の移民施 を報告し、更に今後の移民施 を報告し、更に今後の移民施 多田市長等來京 大谷拓相東京着

行し昨十五日攻撃せる箇所 する関東攻撃部隊は関東省 する関東攻撃部隊は関東省 世山め、また製弾所を保撃 もしめ、また製弾所を保撃 を爆破中環により工場戦球 を爆破せり

り河南平野一帯で受け一十六日駿國領)黄河氾

他野菜、果實額の五百萬 国額に上つてをり、これ 数年間殆んど政義 資無の

いし特

のがあるが、この地方の主要

が落花生で二百萬圓その

務 院 會

新京歌 院室完備 医学博 電③

吉

1、海軍航空職は中麦方面に 道部十六日午後一時發表

政府が講業に補助すべき本年政府が講業に補助金四百四百五十七圓は、投資特別會計第二準備金申より支出するの件は十六日の飼養院會議に

再びコ朋長迎へ

二日頃正式調印

猛爆續行

入院の設備あり ● 長春大衛三〇二濃阙較幸 一〇〇〇二濃阙較幸

殿酉 院

引 上 和巢 店 特 洋國 子 製 菓 酒 子 類 御家庭用 贈答用 御用命は 元③五九八七

を書映州満の日明 ……

派歌・樂音の洲滿たみらかドーコレ ……

楽音の其とムルイフの洲滿 像群の優俳人満 吉 興 伊 藤 近 満 明 下山 岡の女・洲 満 スピケッニ・ 一 一 二 一 二 両 大同 大

發

○表紙(帰境者)○グラベフへ構成スタ 映畵と著作権の問題 平線 石原嚴

| 大陸映畵の諸問題| 支那の映畵

修師及び販賣に開する事業 ・ 本意園とする事業に附着する ・ 本意園とする事業に附着する ・ 本意園とする。 ・ ないの様式は記名式 ・ とし一様の金額は二十個と

第十五條 理事會は理事會と 東要が一般の 第十五條 理事會と 東要が一般の を受けたるとと をでで、 をですると、 は、 は、 の事務を をでくる。 に、 は、 は、 は、 に、 は、 は、 は、 をでいて、 と、 をでいて、 と、 をでいて、 は、 は、 は、 に、 は、 は、 をでいて、 と、 をでいて、 をでいて、 をでいて、 と、 をでいて、 と、 をでいて、 をでいて、 と、 をでいて、 と、 をでいて、 をでいて、 と、 をでいて、 をでいて、 と、 をでいて、 をでい、 をでいて、 をでいて、 をでい、 をでい、 をでいて、 をでい、 をでい

金の構込を貸さし選を開発しませば、

第 しの設计依頼前會設備と活力 事立三ら八項 招受明べなた二 務登條ざ十の招集のしくなと を七場集員持

なく創立總

さる

製造

(日 電 金)

現に歐洲の平和

通貨に對する不安人氣を助長 通貨に對する不安人氣を助長 を逐つて熾烈を極めてゐる、 從つて金より物への傾向は日 時の 育無に關せず各商品の盲 目的貿易りを招來−變態的物

売待してるた小協商諸 の力は、従來佛蘭西に

舊法幣

→海軸。他方に於ける本佛

トマ福軸、他方に於ける本佛の野立の中に、歐洲の國際政局は動きつゝあるのである。 たな後者の聯合がさまで室園でないところに非常に前白味があると言へる。英國の如きがあると言へる。英國の如きがあると言へる。英國の如きがあると言へる。英國は過去に於

に天津十五日發國通 最近に おける支那為替の底知れぬ下 の成行を注目されてゐるが、 これと關聯して新法幣が顕と これと關聯して新法幣が顕と とつては動せる。實際取 は目下のところ舊法幣と限ら れてゐるため支那一般民衆に とつては舊法幣の下落は益々

の狂騰振りは真に物凄きもの をした、 特化、 端条布の如きは をした、 特化、 端条布の如きは をした、 は花、 端条布の如きは をでは左の通り をでは左の通り をでは左の通り をではたいて薬品なられた西北場 をでする。 世樂島十六四十五個を はは、 世樂島十六四十五個大 一部がは多く見透った 一部がは多く見透った 一部がは多く見透った 一部が、 一部が、 高値 でする。 世樂島十六四十五個大 一部が、 一部のでです。 をでする。 一部のでは 一部のでは 一部のでは 一部のでは 一部のでは 一部のでは 一部のでは 一部のでする。 一のでする。 一のでする。

蒙疆

運輸會社

産黨が蔣

に

變

念パ

2

フ

で新高値に

康徳五年六月十六日附(各通)委員を委囑す

化電差

0

東京市が

軍人援護館新設

外交界 最近の [說]

(明認物便那麼三第) 致命的打撃を受けたのである。 ところ を體主義思想である。ところ を體主義思想である。ところ を問うに英世協定の成立をあげ ることが出来るが、英國が伊 とたことは、伊太利の豚利を とたことは、伊太利の豚利を とたった。 の関際聯盟はこれによって た。 の関際聯盟はこれによって た。 の関係聯盟はこれによって た。 の関係聯盟はこれによって た。 の関係聯盟はこれによって た。 ののであった。 現在の歐洲には二つの相對現在の歐洲には二つの相對

にニューヨール十五日砂園通 たU。P上海電は中園共産黨 が國民黨の態度にあき足らず 蔣介石に對し漢口死守の强硬 要求を突きつけた冒左の如く 蔣介石に對し如何 强化せよ の防

支那最有力紙大公報所論
な (上海十五日發國通) 漢口來 と論じてゐるが、さきに國民
な (上海十五日發國通) 漢口來 と論じてゐるが、さきに國民 場子江、隔海場隔方面に於る抗酸も必要だが、大局にる抗酸も必要だが、大局に日本軍の最も軍要なる機断となり得べき地であるに鑑み政府はこれに强力なる機断となを駐屯されに强力なる機が、大局にないたが、大局に強力なる機がではこれに強力なる機能を対した。 な軍政な本なのに於

は北京十五日韓國通」臨時政府行政司 と、北京十五日韓國通」臨時政府一日より十二月卅一日までの期間をもつて一司法年度と での期間をもつて一司法年度と での期間をもつて一司法年度と での期間をもつて一司法年度と での期間をもつて一司法年度と でし登録切符を設設したが、夢 度より本格的に實施する豫定 といくこの程全國十三支部に對 夢働者登録の終了を俟ち明年 等働票設論規則に基言今年中 の經營、夢働市場の管理經營 かま 部令をもつて公布を見た暫行 の軽管、夢働市場の管理經營 かま 部令をもつて公布を見た暫行 の軽管、夢働市場の管理經營 かま 部令をもつて公布を見た暫行 の軽管、夢働市場の管理經營 かま 部令をもつて公布を見た暫行 の経管、夢働市場の管理經營 かいま のの一般 で、 図内夢働資源の涵養機關、滿 工協會法に規定されてゐる國 で、

この方

郵政生命保險 驚異的躍進 0)

八ヶ月間に一千 四百 萬圓

運動に拍

物價天井知らずの暴騰

M. 402, W. 11, W. 402, W. 11, W. 402, W. 12, 

合錦率新哈

計州天京寶

件の公子

爾

扱人として營業すること、なった、飼會社創立の結果は從東國際運輸の獨占經營のために失職の状態にあつた總數三に失職の状態にあった總數三に失職の状態にあった總數三十名に達する沿線運輸業者に更生の道を開くこととなり、一方これによって一般菜を制に往々行はれ勝ちであった制力である。 企撰處長 令輔 製造株式會社設

經濟部 製造株式會社設 青木 實 開發株式會趾理 岸 古海 忠之 推名悅三郎 幹雄氏等

唐辛

生

製造株式會社調社長〉 見玉 常雄 前原 議治 前原 議治 商况欄籍

(精洲航空

|| ( 同 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | ( 南 ) | (

國防皇軍慰恤献金品「蘇」 万千 一千九百四十九圓九錢五厘十九鷹五十六億(局)

一法は公布の日よ

ジカ OKA O

(入院) 随意) 性內 病、痔疾科 松本醫院 小兒科 世界三十三七五大卷





東京樂生堂中本線新京配町二八四(西本願寺西屬人)

◎新に治療機を増設し待合時間を短 ◎婦人病(子宮、卵巣、喇叭管、等の踏症) ◎婦人病(子宮、卵巣、喇叭管、等の踏症) ◎無毛症(あるべき箇所に毛の無い症状) ◎無毛症(あるべき箇所に毛の無い症状) H z 線新京療院 本願寺西屬人)

壽唯

手形交換高 (188) 野菜小賣相塲 六元,大元、 111

气满洲商事公司証券部

七八五九七七六〇五四八四 四五七七四八七七九八二七 五五二三〇八九二二八八六 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

願上ます

漢口死守を要求

P

を發行

職業が 一様の 大大佐筆の 大大大野隆 大大大野隆 大大大野隆 大大大野隆 大野隆 大野隆 連者は二・二六 佐である。な 一佐鵬し「銃川端龍子、 の日の出」 を原色そ 殿歿勇士の遺族及び傷郷軍人に出助した軍人軍屬の家族や「東京國通」暴支層懲の製験

畫を進

五 枚

勞工協會明

年か

本格的活動開

勞働者を各地プ

州五萬嶋を投じて本年一杯に經常費十五萬五千圓、總額約 面の豫定で、建年は約一千坪 完成させることに決定し 曉は傷痍軍人や遺家族

五〇〇五〇〇六二

| されよ | されよ | されよ

符合時間を短縮

報社長東上

労働者收容所を

飛行機

製造會社

政立委員

造株式會社法は

同會の設立委

十六日出帆の扶桑丸で東上し各地方の一般状況観察のため

の一緒とその観察を目的

太原防疫診療班日高壽三飢博

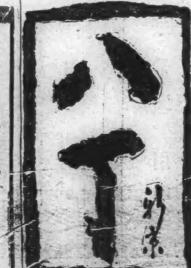
の郵船長城丸で第四回同仁會

五 〇〇三五〇五五二七 入六 七八四〇四五

庭に 大回後の収扱は 保險は大きくて確實な 保險 話(三)五六三〇

志らが赤毛染







氣分の新八 新 一般刑民法律事務 小西曾一

3 岩間 豊富・取揃ヘテア

◇流行夏用品大賣山 ◇流行夏のネクタイース ◇流行夏のネクタイース ◇流行夏のネクタイース ◇流行ブウマヤテーニン

0

母母母母

一日講露語各書の一日講露語各書の一日講の近回

現狀を語

る

一射撃崩習、各選

防疫に全力傾倒 は京城支局)線層府では益々 東大性を加へ来れる中島の兵 指して銃後半島の夏季衛生陣 の強化充質を計畫し主務衛生 既で済々對策を進めつ1ある

本一、養留家族供話 とは元計員その他適當な年 とれに要する人員滑加 とれに要する人員滑加 とれに要する人員滑加 とれに要する人員滑加 とれに要する人員滑加

の本年度土木、建築の工事量社丹江を中心とした東瀬地方

歓樂の温泉から

乗る十七八の乗日公會堂で滿 洲託見所創立十二周年記念議 当大演藝會が各方面の支援に 当大演藝會が各方面の支援に かとはどんなものかと間合せ られる向があるので同所重務

治療の温泉に

朝鮮總督府が設備改善を計畫

託兒所經營に

吉林警察廳が

本大陽公司、足球三、五銭白 本野東公司 司令五、五銭マ 大畑 は、一大田 は 1 大田 は 1

一美仙

山一雄氏の談を紹介し

大連取引所信託會社では十三 年度上半期決算を了り來る廿 五日第五十回定時株主總會を 別くが株主配當は前期に比し 一分談の年八分とするに決定 したので目下監督官廳に對し

慈善演藝會を催す

満洲託兒所には

十二年の歴史が語る業

□ 4年 □ 2 日本 ○ 3 日本 ○ 4 日本 ○ 5 日本 ○ 6 日本 ○ 7 日本 ○ 7 日本 ○ 8 日本 ○ 7 日本 ○ 8 日本 ○ 7 日本 ○ 8 日本 ○ 8 日本 ○ 9 下、 図 2 日本 ○ 2 日本 ○ 3 日本 ○ 4 日本 ○ 5 日本 ○ 6 日本 ○ 7 日本 ○ 7 日本 ○ 8 日本 ○ 7 日本 ○ 8 日

殘留家族の世話

P

三萬社員の昭祉開係業務を一数道總局福祉課では事變下十

元、温報 当三天八八 元、温報 当三天八八

た そしてこの建致は馬来入の七な をしてこの建致は馬来入の七な をしてこの建致は馬来入の七な をしてこの建致は馬来入の七な を加五援助機関を利用してもその進出を りまた小工業、農業經営、その他各種の事業に奮闘してる んどそれらの地方の商権を担め りまた小工業、農業経営、その他各種の事業に奮闘してる はない。

は 殿 研究に 圏 試験 研究に 圏

をなりこれは諸負額であつて この外材料官給額等を請負額 の六割程度と見れば總額七千 の六割程度と見れば總額七千

満洲製麻總會 問意を明き、十二年度上半期 要算案を附議、今期配當一割

臣の裁定を求

依る補償の金

國防の 0 0 な

LOCKOR



定とを天下に訴へざるべい。とを天下に訴へざるべい。一日も忽にする能はは此の意味に於て託見所 U

を三

降り 殺 在

京

年の新

柄

审 門

0

ちどり

京染店

3

六三五四番

御

選

擇

は

國にな初し時、し等らでも、ち家代司せ墳僧 いい 防しりよむ代慮慮のざの絵こ園なのにるし機創のふ

同同同ででで CE. 階] なほ同博士は七十六字と最近健康が勝れないのと最近健康が勝れないの ◇盛夏衣裳特選會 越後明石。じつか御召。無地染變ジョ ーゼット・絞り小紋絽・絞り小紋ジョ ーゼット カットグラス製品充質 灰血。花瓶。鉢 [四階] 【二階】 ルース製品 實質 只 きい 0 表

製品品揃 だんご賣出 演 R 賫 NOV 出 7 1 是非御一覧の程を 眞岡中形、打梅ボイル、絞り絽ジョゼツト小紋[六階催場]

夏物特安值五種提供

**電話③五五八** 京 五 涌

Û

0

市用は

電話

庫 鏦 富 新 京 ata 東 一條 太連市山縣通河 通

中央通五0

三歳の兄、食慾不振

適度な食量は?

ませて居りますが、三歳位の 見に胸當に御飯や御菜の量は との位でせうか紙上に御答顧

を通じて間食を異へられて、其の結果として間食を異なるも上主として間食を異なるものですが、其の結果透になるものであります。の原因である事を喜ばなくなるものでありまですが、一定のは離乳期からに関係である事が予れにはである事が分に関係である事が分れにはである事が分れにはである事が分ればは必要としては必要としたがある事が分ればは必要をですが、と思いとと思いと思いと思いと思いと思いと思いと思いを要として、事のはと思います。

東京無線

、三五經濟市况 、四〇經濟市况 不九時報

育兒之友」

0,01

ハワイアイ

九、三〇經濟市況(東京)一〇、〇〇家庭衛軍(大通) 婦人と美術 育務洲工祭専門學校講師 「一〇、二五料理獻立(奉天) 一〇、三五家庭メモ(奉天)

三、〇〇間濟市 1、0〇藝濟市

(東京·新京) (大連·新京) (大連·新京)

一五朝の音樂 (大連) 二〇領象 近報 二五建國清禄 (東京) 〇〇家庭精座(東京)

〇、三〇ニュー

カワタイイ

康

相

(間) います、設育も着ません、御英は卵子等を好んのますがそれも好をでは食べりますがそれも好をでは食べりますがそれも好をでは食べりますがそれも好をでは食べ

見方御お子供さい、 ないかでは、 ないができる。 ないできる。 ないでを。 ないでを。 ないでをでをでをでをでをで

梅雨時にはよく手入れをしないと、家具にすぐ狂ひを生じいと、家具にすぐ狂ひを生じは、選ぐにふくうんで抽斗がは、選ぐにふくうんで抽斗がに入らなくなつたりします、白木の桐の箪笥をなるべく狂いないやうにするには、時はさないやうにするには、時はさないやうにするには、時に入らなくなったりします。

● 肝 要 な 抽斗が 食み出てゐると、食み出た部 かが誤った空氣のためにふく

ながら食事をするといつた石ながら食事をするといつた石ともつか以妙な料理があらなったのと障子をあけれるのをきょ

でなく箪笥のためにも でなく箪笥のためにも でなく箪笥のためにも

(日 曜 金)

なぐさめ

るところが非常に多いも

の表面を

み、それでも完全にしまらな は、よく乾いた布で拭いてか ら、濃火で乾して頭に入れて

3

手入れ

が悪

10

3

簞。

箭。が

莊

殊に雨期1

注意なさ

V

漫連

画載

屋のなんかかり

亚

ひさ

八十日

恋

しまふことが肝腎です

ナンキンノ

ヒカ

ウショ

ルカ

たとへば

### 

での器のと思はれます。チャブ台の上の花は必ずしも中央でなくまる智が、曾席膳の方は鑑部の中央でなど、、腰の脂い安定しやすい低いが、 1 に持つ い器にほんの一、二輪挿してすが も一人々々に一つの小さい花が も一人々々に一つの小さい花では左の角に花器を置いてでせらか。 食卓の花を考へておけば、 お客はどんなによろこぶことでせらか。 食卓の花を選ぶとでせらか。 食卓の花を選ぶとでせらか。 食卓の花を選ぶととでせらか。 食卓の花を選ぶととでせらか。 1 に合った花を考へておけば、 な客はどんなによろこぶこと かんの気持い これは半透明の花で水々しいで たい人でしたら、その人の気持い に合った花を考へておけば、 な客はどんなによろこぶこと ものに限ります。 エッくしい で

などは低い毒をも いのです。 よく使はれる野芋(カイウ)

意味しまっ 新鮮さを 洋食のテーブルに

せ 負点た子に髪なぶられるその 二寸くらめ、深さ一寸ばかり せ 負点た子に髪なぶられるその 二寸くらめ、深さ一寸ばかり は見た目に余り凉しいもので 段カールします、そのままカ は見た目に余り凉しいもので 段カールします、そのままカ の がりません、凉味溢る ム中 ールの形で置いてもよし、と に一抹の清新な といふ夏向の髪 とつて短く切り、上向きに二 と し又なしでもよろしいが髪 こみ、ピンでとめて生えぎは よし又なしでもよろしいが髪 こみ、ピンでとめて生えぎは よし又なしでもよろしいが髪 こみ、ピンでとめて生えぎは よし又なしでもよろしいが髪 こみ、ピンでとめて生えぎは からがれく マと内側にまき よし又なしでもよろしいが髪 こみ、ピンでとめて生えぎは します 買うしろの一、二寸の の長さが適當です、先づ前は します 買うしろの一、二寸の の長さが適當です、先づ前は します 買うしろの一、二寸の からがれく まきこんで、左 からがれく まきこんで、左 た からがれく まきこんで、左 た からがれる アン・カール に から からがれる アン・カー・ こうの から は からが に と からが に こ からが に と と からが に と か

H

・ 大連) 大・三〇ヲディ體 「大連) 大・三〇ヲディ體 畑らせ(大連) 大・三〇ヲディ體 ふ 0 番 +新京T

五、島のの歌せ 一、サモアの愛 一、サモアロハノ ・セレナーデ

幼年俱樂部 (七月特大號)

児





四五級論曲 不能喜雄

二、**春**の海同等 等 宮城 道維 宮城 道維 大鳥 伯稱 

▲切身の場合には、肉身の切りのが良い 題臭のない。

ミカン箱

to

用

新鮮な魚の

見方

け方

七

(葉) (牡) (丹)

を植る

3

▲外見上は活々と

く外傷等のな

新潟中村農事研究所で苗

配 布

★部分的に見て、 本部分的に見て、

四〇(上海)

三〇特別講演 

發將

消費





料雜貨 司米 安 九ノロール







食卓の飾り花 和食にもまたより さを増す

ものは味覺をそゝりません。 単透明といふのは んしの

買ひになつてから一度多を通す、簞笥の具合を直すにはお

凉味溢れる

を 女の持つよさを 強度に生かして。

◇…睡をつけて擦っ が浸み込むのが加し 対にしみこまずに となる。

的な形をえらび、

++++ 時間時に簞笥の工合が悪いか をおいって に場合には、秋の乾燥期まで

抽斗がガターへにゆるくなり 別り取らせてはいけません。 とつておくと多になつて はんで が、場合しておくと多になって

してみて、その上でその調子 を遺り方です、平常でも簞別 は土蔵とか洋館とかの漁ける は土蔵とか洋館とかの漁ける は土織とか洋館とかの譲ける協通しのよい部屋におく必要があります ▼…お正月 の床飾りとしてなくてならぬ薬ぼたんは店頭や事務室又はカフェー料頭を事務室又はカフェー料

ば

カール 出来とりです、かいつた髪はセットをして余かいつた髪はセットをして余けばよろしいので、開放的なけばよろしいので、開放的なりではありにしつくりするやり さを強調しようという。というない、生えざはをいび、生えざはをいび、生えざはをいる。

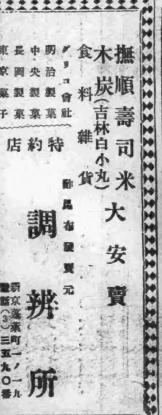
○…近頃では一寸した雨や汗 否着の

一、瑞竹の附日 八\\ 古

防水した可

台灣總督

愛兄の危險あり 病兒の安全あり





この疑問を解決しやうとして、私はその原因を探つた。 それは彼が前に引用したあの 思想家の語句を誤がしてある からの事だつた。 一それぞれの人物がみに典型 であり、同時に全く特定の個

数が個性化された後の人物に 切かに、だからこそ同時に典型 いた、だからこそ同時に典型 いた、だからこそ同時に典型 これは一人の女流作家ミナ

は少る「個性」に成つてみない人物があるからなのだ、彼女は様とに成つてみない人物があるからなのだ、彼女は彼が最悪化」した。現實の人物がはゆる「個性が原則の中に解さてある、彼の言ふい中に解消した」のである、彼の言ふいの中に解消した」のである。彼の言ふいの中に解消した」人物を指してあるのだ、同じく「事態と

ために外ならなかつた。 ために外ならなかつた。 ために外ならなかつた。 だが周揚ははこの實薬を根でする。 すなはち間Qの「特殊として典型の普遍性といふ物に對して曾ふのではなく、 も一個の特殊な存在であること

のためです

(四) 人

に

んならしてゐる野

は君達の云ふ犬ぢやねーえい、先生は、曹……いれえーな、先生は、曹……

歩かせて

△ 公園の草花に渡るる

ふな草花むしらせてやれ

O

花摘む子が逃げる

0

0

0

夕饒に見入つて草花をからへて居る

の荷に転けよつて、守正に抱むと云はないばかりに、守正

これは

がく受縛! が大変類の部景に入ると、愛

か、勝!

行ころじ

郷にからみつく

龍鋭が曼

怒つた紅

がなかつたのです。そして安静に置いてやるより仕方

誰か來て

貴女の親元にゆけ、私や、貴女は、私

女の親元にゆけるのですった、病氣が益々つのつった、病氣が益々つのつった、病氣が益々つのつった。然し、愛茹のたのです。然し、愛茹のたのです。然し、愛茹のたのです。然の、死者は、私が常日頃か

大処綺麗な娘で、佐和山が大処綺麗な娘で、佐和山が

て行つた人々と同じ樣に、します。そして正しく生きの配に貴女の罪障を一切許費女の親元にゆけるのです

におく

におくのが惜しい存在である。後の言葉を借りると。

**社会に関わてある流浪見の一林檎と菓子を乗手に、急がし** 

0

俺

草花机に活けて

我靜かなれば匂ひくる

0

お前親分

は、守正の傍に行か

此から

れた娘は草花に媚ずりて淋し

0

ゆれても幅は動か山

草花を眦が舐めつゝ夜となる

0

速やかに解明。 を育にしばられて連れて行か あること流浪兄達がついて行 である顔。 街の噪音の 五人、笑つてゐる顔、 五人、笑つてゐる顔、 他のお禮のしるしですと云ん ばかりに、曲鸛をやり出す。 が、最後にどしんーと、尻も ちをついて 一こ、これでまけといて見れ

がはもうひどく酔つてある。 を左右に置いて、龍紋が、酒 を左右に置いて、龍紋が、酒 ゆるやかに溶暗。 かつと笑ひながら歩いて行く

疲るる

大 に立ち上り。 ・・。 に、愛茹の部屋に行

隣は行くか、行か、 の確浪兒。

草花に

その他二人

林檎をやら

して逃げるか!

行かないか、果

**応見を見て、また四まそうに喰つてゐる** 

い腹を見せて大陸の間は落つる

尾

妹と二人で撮つた宮眞を聞く ない、変描は死んでなかつたが なの背白い面には、既にこの その背白い面には、既にこの そのするとも思へない、死相が たょよつてゐる。 ―受、貴女は、貴女も病氣で しつかり抱きしめながら、 しつかり抱きしめながら、

でも、曼娜や、貴女にでも、曼娜や、貴女はまだ若いの と息をはづません。 早くおやすみなさい い光明が、貴女に

何々をしなさい」と命じたりに思つてゐるのであらう。時々田舎に贈るが、二世日でると「只今時りました」とやつて來る。 私方から通學してるた。 気になると、道中が危いので 気になると、道中が危いので を関になると、道中が危いので を関いなると、道中が危いので ぶし、妹達には『イモウト、 「兄さん、兄さん」と私を呼 「兄さん、兄さん」と私を呼 子にも随分家が建つた。緊道

温へた池の水を燗に

即関之助

晩中池の畔

この部落から二道

野医院

貴女の人生には残つてゐます。それにすると愛茹は、既にもう、とりかへき、既にもう、とりかへらのつかない病におかされ

で待つてるる筈だからので私は川柳の勝美君ので私は川柳の勝美君のて池は半分以上干トでなってんた。 万子の端れまで僅かに五丁の 過まで家が練くんじやないが ると 和は川柳の勝美君と三人 のた。。 上つて畑

入院往鈴随意

**关野学** 

常に元氣になって

家の日本料理がいってくない。他つこくな

風俗智慎がいゝと云 別は中學を出て日本 新で日本語をしゃべ

市地盃る歳の旅店に有り

帳簿專門 「新學本所

電話金融

白金·金·銀高價買入

低利で放逸に

豫防で

治療に

切傷のと

の るる、これはもう常識である、典型は政 大が他方に於いて、典型は政 が 一のの群魔の中にある本質 がいて、典型は 観を有してつてら

要求する(少くとも無意識的に)のは、群協の特徴の特徴のない「獨持の性格」或ひは「特殊な存在」である一彼は「阿Qの中に群盟の特徴が個性化である」と言ふ、そして阿Qの中に群盟の特徴が個性化されてあるといふことを言はない、そして阿Qか彼の代表する農民中に在つても一個のする農民中に在つても一個のである。これを「特殊な存在」であることを言は、これを「修正」と

り倒されて以前が入へ位もあつ

・向性でないのを指して**ゐるの** た。私がさきの文章で『類型』

と云つて白 荷ばかり な、朗らかになつて 歌しい事だつた。 歌しい事だった。

本の組内外のニュース、解散の他内外のニュース、解散の他内外のニュース、解散の他内外のニュース、解散の動きが出版。 第一日號)「東京市動町個内等町二」、政治經濟時報(六月一日號)「東京市動町個内等町二」、政治經濟時報(六月一日號)

新文章 大日本製織株式會社 東店 東京本町 皮膚化膜、化膜傷、 保護の 水点、乳房炎、 火傷後の 水流、乳房炎、 火傷後の 水流、乳房炎、 火傷後の 水流、水流、乳油、 慢性急 の領筋其他皮膚

ひ致します。 大和道四六ノニ

デオ **孫経油** 為 沐 9

番〇八四四四部電

みどり茶園 袁

A00-(2) 五世

備設生衛房燈 何東書編刑將馬七門 所房援下松



既へ二三人七

相談に進ず、 
一個人の各種の名を 
一個人の名を 
一の名を 
一の名を 
一の名を 
一の。 
一の名を 
一の。 
一の。 
一の。 
一の。 
一の。 
一の。 
一の。 
一の。

服用極めて容易、然もないので、場合を以って小見、婦人を雖も好んで服用さるをいって小見、婦人をなるを以って小見、婦人のとなる。 なり又ヒマシ油代用と
服用量により緩下剤と して普く賞讃を博しつ 100錠入 0-八0 五00錠入 三-五0 第210人五 自疆會

トラック の網用は ・サラック の網用は ・要転(3)三人四五 ・一本野工務所へ ・要転(3)三人四五

包装定價

あ

**延月** 東門

印刷板鄉 三友社 新京大樂市 新高三四二四

日日寒水



電話®五六六九番

站

あんま

新京吉野町一丁目



原作、脚色 曲 愛 之 花(九)

がたまりかね 温が、旦 一何、愛茹がなんぢゃ、愛茹 に看病をさして下さい、お に看病をさして下さい、お に看病をさして下さい、お 一何、愛茹がなんぢや、愛茹 の尾は、假緒ばかりつかつ てやがつて、 からん、酒飲みは嫌ひ たひをやつてるた紅 私は る関鋭に、 、私は嫌ひ 曼娜

やりなさいよ、愛猫は淋しがつてるますから、 一何んぢやと、おい陰!愛猫を呼べ!何が病ぢや、愛猫 を連れてこい!さあ、酒ぢゃ、愛猫 でしよう、ふん、あつちへ でしよう、ふん、あつちへ 行つてやるよ、小娘の戀の 道まで邪魔したくないから れ、 旦那!曼娜をやつて 愛遊は淋し 大新京日報六月十四日墨鑑欄の「吸取紙」は上配のやちな一文を散せてるる。 それを設むと、先づ「満洲では文學のジャンルがないとでも言ふのか。どうも紙友男先生、「ジャンルがないとでも言ふのか。どうも紙友男先生、「ジャンルがないとでも言ふのか。どうも紙友男先生、「ジャンルがないと思ふ外はないのである。これは甚だをかしい文されてゐない」といふの意味を知りもさずに使つてゐるのではないかと思ふ外はないのである。 ところで紙氏によれば「それは文學者の意力が缺けてゐるからといふ見方もあるが、政治性を文學の中に持ちゐるからといふ見方もあるが、政治性を文學者の意力が缺けてあるからといふのである。一體、文學者のジャンルと思ふ外はないのである。 る龍鋭の後から、る龍鋭の後から、 死、モンカら、陸 時をとられた陸が、 たと云ふことを思ひれたのに怒つた龍鋭 死んでゐます、 愛茹さ 倒してゐ U:

あの世ではみな帰陀の涅槃 に於て、同じ慈愛の子とし て育つのです。だが曼娜回 貴女の人生はこれからです 貴女の心は未だ決して汚れ てゐないのです。

ありません

んか………

泣い

!そして奥さんにNoて來 図者を呼んでやれ、個者を 上り魂を失つた女の楾 何處に!

美しく、氣高く清めるでは感愛の甘露は、朝なあさな としんば汚れた女でも、貴 女は、貴女のその若さを以 てすれば、その汚れた身ि は清められるのです。泥沼 2

馬。 下

ないできへ見物人が、入口と はこの村初めてだと云ふので 大髪なものだつた。 焼香、醴井總で日本式にや あのがとても珍らしいらしく るのがとても珍らしいらしく るのがとても珍らしいらしく

私は本営の満洲的な美人を彼 といぶ娘である。 の難りなど りなど私の家に立寄つた。 も二晩でも泊つて来

河野省二 イは醉つ拂ひ也)

なので又酒盛りが始つた。 私は勝美君の為に一首献上した。と云 将ちぬ日はうら 嫌ぢやと馬は云

セナチゾール

本側な化膜の怖れある で減じ刺画を速に乾燥し を減じ刺画を速に乾燥し を減じ刺画を速に乾燥し

トラックに供る

●銀引受 三泰公司中央第二十一

タイプ印書

膾寫·

が期のものには で要せずして治 のます。

10 深

られてるたの。 升用意してゐて も嬉しい事だつ

妹と愛茹の寫眞が、曼娜と瞬

瞬!お前は、

- さあ曼娜や貴女の道を新し で来た指導者曹守正が云つた 言葉。 一国のたことがあったら、協 和會の間事態に來なさい。 ない。 ので戦程度まで日本語が通じ 子供達は皆學校へ行つてる 飲み、食ひ、散談敷約。

と云ふので勝美君 出した。五匹の馬 出した。五匹の馬

落され、服を泥 パイチューが

まつしぐらに歩いて行! 都會の闇に出た曼娜!!!

だらけにし

大経ぎで必ながり 

速やかに溶暗。

を引き出き出した。 五匹の馬 一頭だけだと云よので勝美君 一頭だけだと云よので勝美君

と言つて兜を脱いだといたが、強に作田」多つたしたが、強に作田」多つたしたが、強に作田」多つたしたが、強に作田」多つたしたが、強に作田」のうたい

もなる

の俤のないのが何より淋しかった。皆んなで敷待してくれ

ある。 したで を験いてあるのである。 にした。 医名評語を率つて ない、 変しく文學者は であれこれの領向を大い。 を受してを を受して を必ず を必ず をでして を必ず をでして をでして

についての理解があやしいのだから、政治性 そして氏の見透しと結論に「そんな政治性 そして氏の見透しと結論に「そんな政治性 そして氏の見透しと結論に「そんな政治性 そして、「文學体験論」がとでも言ふのか。 をして、「文學体験論」がとでも言ふのかでうかである。一體、氏は減洲文學を變更としたらよからう」といふのであるといるである。一般には減洲文學を變更させ、一つ一つの具體的などに結構、だが生中かな語彙を使つてあれこれに結構、だが生中かな語彙を使つてあれば、甚だとではである。 とでも考へる素朴な世俗論でなければ、表でといる。ので一寸言つて置くことにした。節単とははよ子文學として、「文學の特等席」とかいふ評語をは西述に結構、だが生中かな語彙を使つてあれこれである。 人雑誌ででもやつた方がいいのである。

9

奇怪な評論家 -紙友男氏の「講酬文

だって燃え続けて 立て燃え続けて

なからう 後等の

ころすこの でに知

いつしか深い 一番を

る」と言つたんである▼ る」と言つたんである▼ 「誰か張いの來てやつつ 「誰か張いの來てやつつ に居る江草茂の8・○・

東京 本町 本店 大阪道修町 本店 大阪道修町 全國巣店にあり

内かるやげ電話期待配達

女は「女子專」門の 新都職業紹介所へ 新都職業紹介所へ 新都職業紹介所へ 新都職業紹介所へ

**今辨慶整骨院** 最終3室三六一番

はなつざ

高海斯二丁目十八番地 京二旅遊交番前 市光堂原院 電子 大番地

柳町三量①11六八四 小原整骨院 小原整骨院

下有州堂で 電: 五一三六番 「有州堂で 電: 五一三六番 「有州堂で 電: 五一三六番 「有州堂で 電: 五一三六番 「有州堂で 電: 五一三六番

金融即時。長期秘密 6007年7全でお買入が出来ます



をまつまでもなく

吸收されて精

ふことであります。

役立つ榮養素なのであります。

に良質葡萄

赤玉ポ

赤玉ボ

御老人にとつて最も

は含水炭素に屬する榮養素でありまして

れ而

といふことであります。このやうな理由で、

含水炭素の缺乏を來し易

ひどくなり

他の榮養素

(脂肪等)との均衡が著しく

のでありまして、

この狀態が

御老人は、

途に病氣を起すこともあるのですが

であります。

力は不足し

たとひ大し

が缺乏しがちであります

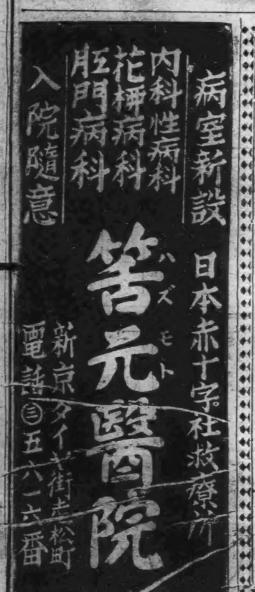
●家族のお方も左記御一讀のうへ御注意してあげて下さい

御老人の身体には含水炭素といふ榮養素

ますが 常時の唾液一竰中のプチアリ 青年では一〇・一五單位 或る學者の調べたところによりますと 同量にお攝りになつても ン合有量は、 老人では〇・三〇三單 リン となる榮養素であ てることは その その 0 人はこ 中の一

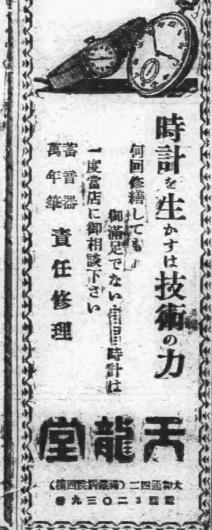
をお飲みになることであ













化欲 山克 爾拉海 爾哈卡齊 资源哈

在出

(日 解 金)

機構全く熟し只號砲一競響な足の時を待つのみ、比烈殿がの解けさは緩策の検討は不氣味な沈默を守つ てゐる、古豪大連の解けさは緩策の検討は不氣味な沈默を守つ てゐる、古豪大連に挑れ新進の力量頓に向上、勝敗全く豫測を許さず一大接殿が

計し市場品海のためとみられ ・ 関立金銭精錬敵員銭規定の ・ 関立金銭精錬敵員銭規定の ・ 政府の重金政策に好感したの と最近金加工品の需要透明に と最近金加工品の需要透明に

選式を行ひそれら、出競地古 つて新京神社に於て優勝族返 つて新京神社に於て優勝族返 ので新京神社に於て優勝族返

同 言 林 解 等 葉 科

江戸總領事の

り天津總領事に桑轉の第4、 本年四月ハンブルグ總領事よ

みられてゐる

所有文化

關係事業を包含

の議

大倉男の篤志 は近来京中の大倉喜七郎男爵は十 はこの

の臓意ある氏の行為に感不の大口寄附したが恤兵金として寄附で軍富局で

企畫好

大決戰に先だち出場各チ

を追加したを記録氏 ▲審判員

熱の戦機刻々

日首都に勢揃ひ

路出發基地言

一寸覗いてゐるだけだ風にのつて流れてくる、唯道路にくつきり描かれた人とパラソルで風にのつて流れてくる、唯道路にくつきり描かれた人とパラソルで水銀柱を上昇させてゐるが、道行く女性のスマートな夏衣から清空下りの街は明るい、白雲が空に浮かび夏の太陽が大地を照りつい

の影に暑さが微いて寒暖計の

非常

時

-

14

怠る

は

屆

(七)

・ 高、近く「全国教育者に異なる。近く「全国教育者に異なる。近く「全国教育者に異なる」となる。 近く「全国教育者に異なる」といる。

教育者に與ふるの書 和會のこれに對する本質的態 の不可分一體關係を明確に認 の不可分一體關係を明確に認 の不可分一體關係を明確に認 の不可分一體關係を明確に認 日満不可分の意義徹底

奉天の金相塲

審故のために逝去した滿洲交 代建設の父江戸千太郎氏の遺 骨は十八日饅しの故國に無言 の瞬朝をなし、郷里福井縣三 の時期をなし、郷里福井縣三 大郡十村にて庭大なる郡儀が でも納日文化

年 (生部社會司では異に国立美術館、博物館の設立を計量中であったが更にこれ等等の一切を國策の設立を計量中であったが更にこれ等等の一切を國策の線に沿はしめ殺廃助長せしめんとする国産の補助機關として全職文化、計算、連絡制として発布的な活動を企業研究を進めてある、同館設立を計量目下同では最近に於て立案研究を進めてある、同館設立を計量目下同では最近に終了立案研究を進めてある、同館設立後は民生部である。同館設立を計量目下同時間が表現である。 忠靈顯彰會

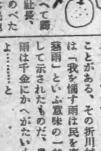
北安路町内會では先設忠製塔 ・ 大阪内に関数掲揚塔を密附して ・ 各方面より感謝されてゐるが ・ 忠護顕影會では十五日同町内 ・ 会員長小松原中將の手を通じ で 成調状を贈り謝意を寄附して を負長小松原中將の手を通じ

北安路町 









折川村總元

るがたいものだ、最材の

第二次(英國)

京暗

式原原床

玉

一番 ③ 三四九八番地

町三丁

目

+

八香

塩

溫

床

二乘、大谷、江 二面高橋二封▲ 岩崎中乘、釘貫 新京三笠町三ノ 電③六一五六



際鳳凰商會內 体及画案に報

**尼五二二二** 2名名名名名

主 盛 京 時 滿洲陸上競技協會 報聞社

回京吉マラリン大會

か心寺において追悼法要を答って財支文化事業部第一課長 時代に坪上現滿拓總裁の右腕 時代に坪上現滿拓總裁の右腕 をして對支文化事業部第一課長 豊力し、滿洲事變直後奉天國 立圖書館、同博物館設立の功 立圖書館、同博物館設立の功 が者であるのみならず、上海 自然科學研究所、北京東方文 化研究部を設立するなど對滿 化研究部を設立するなど對滿 とに称うるのみならず、上海 自然科學研究所、北京東方文 日 登した人である(寫真は故江 百午後四時四十分開職 審判大辻(球)木村、岩瀬 新京野珠リーグ 職電 乗動新京県第三回駅

、 「新大一頭」 「新大一頭」 「新大一頭」 「新大一頭」 「新大一頭」 「新沙」 「新沙」 「新沙」 「大谷三振、 「大谷三振 「大谷三振 「大谷三振 「大谷」 「大谷三振 「大谷」 「大谷三振 「大谷」 「大谷一成 「大谷」 「大谷一、 「 「 

(新) 内山投飛、水島 (新) 内山投飛、水島 (新) 内山投飛、水島 ▲五回(新) 古 ・ 古井二公三 ・ 古井二公三 ・ 大田三 ・ 大田 ・ 大田 ・ 大田 ・ 大田 ・ 大田 ・ 大田三 ・ 大田 ・ 大 

▲簡閱點呼令狀

新倶遂に自滅

試合經過

路覇

园印 花分印 給水用品 我二人二五 會也

▲新京、吉林、四平街、鄭家屯、開京本町である男女の有無を問はずる男女の有無を問はずるの方無を問はずるの方無を問はずるの方無を問はずる。 新京、吉林、四平街、鄭宮著は自華麗經費標帶深祉かり度し
東京中央通四二番地(電話3回九里 新京中央通四二番地(電話3回九里 東京中央通四二番地(電話3回九里 東京中央通四十里 東京中央通四十里 東京中央通四十里 東京中央通四十里 東京中央通四十里 東京中央 員招

和京 京 支 光

来る七月二日より新京警備隊 で奉行する首都警察廳管下本 年度簡別點呼の令就は過設來 それん、交付中であつたが左 記二百二十名は令就交付不能 者で結局柄かよる多数の所在 不明者を見ることは名譽ある 帝國の干滅として時局を認識 せざる事甚しきものと彼等の 愛國心さへも疑はれるもので 質る遺憾とされ護策應兵事股 ではこれ等所在不明者に對し を の努力を排つてゐるが、一般 所在 の努力を が、一般 者次

崎クリ

ニング商

雇

店廣

告告

月の五月卅日限り解雇仕院に付いて日本証告仕候

人 付爾後鄭店

新京准

一の専門店

おいる者不都合之の。

exexexexexexexexe

の通



中山眼科醫院 知識眼科醫院 開科醫院

確 なる眼鏡は弊店より

音色の良き琴二

る眼鏡店

うがそれには一向無戦権で、どんな著へが有らうが、 とるが長七郎の方では、苦兵

都不思願さらにひねくりながら

神い短頭髪の木札だから、長七

「お行んなさいまし、失戦ですが

苦馬側は、そばの解析を長七郎

気と魅力が強くなつて減ら

から、

頭はかハラ

を飲むやうになって

職服りが利くやうになったよう

つ試みても宜いのう」で

「ウム、なか(間白さうだ。一

と、気ひながら無をかけたえ

のは、養能高の こんなに元気になれた

職は、全く意

たね、便も要能能

既事へ職を出した。陳実場といふ

(陳安の職員をはじめ

名響も、大手を振つて、威張リ

してゐる。周鏡にしては監分間

とに退組で仕様が無い。

生れてとの方、速度

して横木といふのが一枚一節目\*

それは動様といつて戦り金の代り

既の

6

家門が

「ハハア、それが分と

ねたやうち

「これは、何ちゃっちり

あてがはれた製の一ト棚で

性しかった。

「先生、あなたら一つ、行つてか

追

私が丈夫になって配り

5

其関へ及心部が飛込んで來たの

は、総でも続り節の置い用心御が

みると、お客分といふよりは取る」と無はいので、ココレーなので見

用心臓として抱へて動きたかった

る肥

ので何より嬉しい。

鑑んで仕事が出来る

悩むのと云ふかを

配れ、食事が映美く

・ を担いる。・ を使いる。・ を

てつなに夫丈がんさ

かね。では写透頂く歌に数

ヘハー養命階がよいです

すか、それなら数

整備計画の変命に

食事が進まないので

がよいと思ひます。

足臓が命えてのほ

せや陸環に個み

一も二もなく夏成して、お客分と世話中さなくちゃならねえ」と、

地震の振み合、との世からなる資数の振りではあるが、」

子信

して軽く丈夫にまる精を養生。

やうな氣が致します

エー、酸らかいよ

して長七郎を結婚することになっ

しかし、岩芸術の内心を行って「徹底する以上に、なるいらしいの

かし長七郎は、

後ましいなぞと

すみません。

色々側心配ばかりかけて

なるんだね。本常に

人だ。粗相の無えやり御丁寒にお 生生は、手削たちに取つて命の歴 を生は、手削たちに取つて命の歴 と生は、手削たちに取つて命の歴 と生は、手削たちに取つて命の歴

呼び、丁だ、母だと、やかましい

限になって、中盆の振る賽の目を客は干薬萬即で、それがみな、血

低て、

親分の官兵衛に合ってみ

いつても宜いやうな護療を備へた

藍の剛龍にはズラリとお客が並んに長い藍の敷いてあるいはゆる盆

にドツカリと開発をかいて、複数

である。無難はもとより、その他

商人、育姓、職人、幼主なぞ、

たね

その音楽劇。子分から長七郎の



は上海

(11十月)

th 之

\$10. 岩兵衛の眺場では、その時、 生れて初めて見たわけで 母 音

ないで困りますの。

像がして、食事が高い のほせて時々を ないして、食事が進ま さいましたの。 いが、どうかな お願的がよくな お痩せになって マア、あなた独も





蓮見工務 見工務

巻へ

務所

水道。修繕

教行は日本一

給排水設備工



今日は無分はどうだつ

2

すくすく 赤ちゃんを 7

### 母乳そのまと

変が重いの、

足腰が冷るの。 能行がよくなった貧か

のほせや歴史に

要命能を明き始めてから



ガンは

いする頭痛もケロリンを

三四六書

新 京 信 岡 て 正 來

技術自 慢 0 8

產科婦人科 診院 善

隨 生 **電③三一七一・六五三〇番** 新京吉野町 記念公會堂前 堂 醫院

八重子

乳代 用 優 瓦 煉乳



强:

